

未来に向かって

本単元で育成する資質・能力

目標に向かう力、情動を制御する力、協働する力

◇ 日時及び学年・組

令和3年11月5日（金）5校時 第6学年4組（男子 22名、女子 15名、計 37名）

単元について

◇単元観

本単元は、総合的な学習の時間学習指導要領の目標1（1）「探究的な見方、考え方を働かせ、横断的、総合的な学習を行うことを通して」「よりよく課題を解決し自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成することを目指す」を受け設定した。

単元に関わる本質的な問いを「これから生きていく上で大切にしていきたい価値とはなんだろう」とし、単元を貫く問いを「なぜ偉人の生き方や功績は人々の心を打つのだろう」「働く上で大切な価値とは何だろう」の2つとした。

またこれらの問いに対して、自分なりの答えを出すために、どんなことを学びたいかを話し合い課題設定をして、調べ学習やインタビュー活動等から横断的、総合的に考えることができる。そしてこの問いに対しての解は一つではなく、また生涯において何度も問い直され、その答えを更新し続けながら、生きていくことができるその地盤となると考え本単元を設定した。

本校で育成する資質・能力		
知識及び技能	目標に向かう力	自己の現状の認識をもとに適切な目標を設定し、目標設定のための方法を考え、実行し、解決過程において困難な状況にも諦めずやりとげる力。
思考力、判断力、表現力等	協働する力	他者を理解し、自分の思いを伝えることで合意形成を図り、適正解から最適解を見つけようとする力。
学びに向かう力、人間性等	情動を制御する力	自他を尊重しながら、感情や行動をコントロールし、前向きにチャレンジしようとする力。

◇児童観

本学年の児童は、前年度の総合的な学習の時間に、戦争や広島に投下された原子爆弾について本やインターネット、ゲストティーチャーの話から情報を収集し、「平和をつなげていくために自分ができることは何か」について、自分の考えをまとめ「Peace Book」としてまとめ、学習課題を設定して情報を収集して、整理したことを発信するという学習過程は経験している。

6学年の学習のスタート時に行った「将来こんな人になりたいという目標はありますか」の問いに対して8割の児童があると答えた。しかし、「将来つきたい職業はありますか」の問いに対してはあると答えた児童は3割、今の時点ですぐつきたい職業がないと答えた児童が7割であった。自分がどんなことに興味をもっているのか、どんな目標をもって働けばよいのかなど、具体的なことを想像することが難しい児童が多いという現状にあった。

◇指導観

指導にあたっては、本単元の導入で「これから生きていく上で大切にしていきたい価値」について考えていく学習過程で、どんな方法でどんなことを知りたいか話し合いをさせ、それをもとに課題を設定していく。

- ① 現代にも語り継がれている偉人や日本の生活や文化の発展に尽力した人、スポーツ選手等の中から調べたい偉人を1人選び、情報を収集する。調べる人物の生い立ちやエピソード、名言や功績などインターネットや本等の情報ネットワークを活用しながら進めていく。まとめでは、調べたことから自分の生き方につながることができそうなことは何かを第1段階の答えとし、交流することで思考力判断力の育成につなげる。
- ② 他業種に従事している方々9名へのインタビュー活動を通して「働く上で大切にしたい価値」について考えさせる。それぞれの業種の人たちにどんなことを聞きたいか話し合わせ、質問内容を考えさせる。仕事内容や働く人の思い、働くことの意義などについて知り、それぞれの話の共通点や心に残ったことをまとめることで思考力判断力の育成し、自分の考えをより深めることにつなげる。
- ③ ①②をふまえ「これから生きていく上で大切にしたい価値」について現段階の答えを導き出し、そのために自分がこれからどんなことを頑張りたいか、どんな考えを大切にしていきたいかについて深め、スライドにまとめ発表させる。スライドは相手にも分かりやすく伝えるために、どんな構成にするとよいか意見を交流させ考えさせる。そして自分の導き出した答えや考えをキーワードにしたり、イラストやアニメーションを入れたりしながら作成させる。スライドをグループで見合いアドバイスをすることで、自分が伝えたいことを効果的に伝える表現方法を身に付けさせる。①②③の活動を通して、自分がこれから生きていくために大切にしたい価値について現段階の答えを導き出すことで、自分の将来に明るい展望をもち今後の生活や行き方をよりよくしていこうとする態度の育成につなげる。

本単元で目指す児童の姿	
知識及び技能	・働く上で大切にしていきたい価値について、自分なりの考えをもち、目標に向かって実践する。
思考力、判断力、表現力等	・課題を見付け、課題解決に向けた方法等を考え、相手や目的に応じて効果的に表現する。
学びに向かう力、人間性等	・他者と協働することを通して自己理解・他者理解を深め、課題を解決するために取り組む。

単元の目標

- 多業種に従事している方へのインタビュー活動を通して、それぞれの業種の仕事内容や働く人々の思い、働くことの意義について理解し、働く上で大切なことは何かを考えるとともに、自らの生き方や行動に生かすことができるようにする。

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
①「これから生きていく上で大切にしたい価値」について、調べ学習やインタビュー活動などから、多様な価値があることを理解することができる。 ②調べ学習やインタビュー活動を通して導き出した答えや自分の考えをスライドにまとめることができる。 ③課題解決のために、調べ学習やインタビュー活動を通して、自己の生き方について考え大切にしたい価値に気付くことができる。	①自己の生き方について体験や話し合いなどを通して課題を見つけることができる。 ②課題解決のために効果的な情報の収集方法を考えたり、質問内容を考えたりすることができる。 ③集めた情報について、共通点や相違点を見い出したり、新しい情報を導き出したりしながら自分の考えを整理しまとめることができる。 ④活動を通して導き出した価値やその理由についてまとめたスライドをもとに発表することができる。	①同じ課題や異なる課題を持つ児童と交流することを通して、互いの考えを受け入れたり自分の考えに生かしたりすることができる。 ②課題解決や表現活動に向けて、目的に応じて粘り強く取り組むことができる。 ③導き出した価値をもとに、将来に向けてこれからも出した答えを更新し続けていこうと自己の生き方を考えることができる。

評価規準

	よりよい生活を築くための知識・技能	集団や社会の形成者としての思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係をよりよくしようとする態度
S	「これから生きていく上で大切にしたい価値」について、調べる活動を通して多様な価値があることを理解し、自分の考えをスライドにまとめている。	活動を通して導き出した価値やその理由について、自分の考えを整理し効果的にまとめて発表している。	導き出した価値をもとに、将来に向けてこれからも出した答えを更新し続けていこうとしている。
A	「これから生きていく上で大切にしたい価値」について、自分の考えをもち、調べる活動を通して多様な価値があることを理解している。	活動を通して導き出した価値やその理由について、自分の考えを整理しまとめて発表している。	他者の考えを受け入れながら、課題解決に向けて、目的に応じて粘り強く取り組もうとしている。
B	「これから生きていく上で大切にしたい価値」について、自分なりの考えをもっている。	活動を通して導き出した価値やその理由についてまとめたスライドをもとに発表している。	同じ課題や異なる課題を持つ児童と交流することを通して、互いの考えを受け入れたり自分の考えに生かしたりしようとしている。

単元計画（全 34 時間）

単元に関わる本質的な問い		これから生きていく上で大切にしていきたい価値とはなんだろう。	
単元を貫く問い		なぜ偉人の生き方や功績は人々の心を打つのだろう。働く上で大切な価値とは何だろう。	
	時間	内容に関わる問い	児童の学習活動
課題設定	1	人生をよりよく生きるために、大切な価値とは何だろう。	校長先生の話から、個人で考えて、班で交流する。今の時点での自分の考えをもつ。
	1	この人の生き方、考え方がすごいと思う偉人は誰だろう。すごいと思うポイントは何だろう。	歴史上人物、日本の発展に尽力した偉人、スポーツ選手等の名前とその理由を挙げる。
情報収集・整理分析	4	偉人はどんな功績を残し、どんな生き方をしたのだろう。	調べたい偉人を決めて、パソコンや本を使って調べ、メモをする。 生い立ち、功績、名言、有名な作品に込めた思い、生き方などを調べる。
	1	自分が調べたこと、考えたことを分かりやすく伝えるためにはどうまとめたらいいだろう。	調べ学習でメモをしたことを見直し、心に残ったことや伝えたいところを決めて線を引く。 パンフレットにする構成を立てる。
まとめ・表現	5	自分の考えや思いが伝わるまとめになっているだろうか。	画用紙2枚の両面を使って調べたことをまとめる。絵を入れたり色をつけたりなど、見る人が分かりやすく楽しめるよう工夫する。
	1	現段階で、人生をよりよく生きるために大切にしたい価値とは何だろう。	自分や友達のパンフレットを読み、よさやがんばりを交流する。 現段階での大切にしたい価値の答えを導き出す。

課題設定	1	働く上で大切なことは何だろう。	KJ 法を使って自分の考えを出し、班のみんなで話し合い、大切だと思うことをまとめ発表する。
	1	課題を解決するためには、どんな方にどんな質問をしたらよいだろう。	話を聞いてみたい職業や、質問内容を考える。
情報収集・整理分析	6	ゲストティーチャーの方が大切にしている価値って何だろう。	いろいろな職業に従事している方9名に、仕事内容や大切にしている言葉、苦勞したことなどを聞く。毎回振り返りをし、大切にしたいこと、なるほどと思うことなどワークシートに自分の考えをまとめる。
	1	ゲストティーチャーの方の話から自分の生き方につなげることのできる価値とは何だろう。	調べ学習でメモをしたことを見直し、心に残ったことや伝えたいところを決める。
	2	偉人調べやゲストティーチャーの話から、自分がこれから生きていく上で大切にしたい価値とは何だろう。	これまでの学習を総合的に考え、自分がこれから生きていく上で大切にしていきたい価値について、導き出した答えを分かりやすく伝えるために、構成を考えメモをする。これから生きていく上で大切にしたい価値の最終的な答えを導き出す。
まとめ・表現	6	自分の考えや思いが伝わるまとめになっているだろうか。	構成メモをもとに、スライドを作成する。文字の大きさや色を工夫したり、アニメーションを入れたりなど自分の考えがより伝わるような工夫を取り入れる。
	2	よりよい発表にするためには、どうすればよいだろう。友達のスライドや発表のよいところは何だろう。	スライドを使いながら発表の練習をする。友達と見合いアドバイスをし合う。友達のアドバイスを取り入れながらよりよい発表になるよう練習をする。
	1	自分が考えたことや思いが伝わる発表になっているだろうか。 【本時】	目的意識、相手意識をもって、自分の考えを発表する。
振り返り	1	今回導き出した答えは、これからどう変わっていくのだろうか。	自分や友達の発表のよさ、学んだことについて振り返りをする。生きていく上で大切にしたい価値は、これからの人生で随時更新されていくものであることに気付き、次なる課題とする。

本時の学習（33 時間目／全 34 時間）

◇本時の目標

調べ学習を通して導き出した自分の考えを伝えたり友達の発表を聞いたりすることで、これからの自己の生き方について考えを深めることができる。

◇育成しようとする資質能力

思考力、判断力、表現力等

◇学習の流れ



板書計画

未来に向かって

めあて

自分の発表や友達の発表を聞き、
自分の生き方について考えを深めよう。

- ・スライドを指しながら
- ・聞いている人を見ながら
- ・後ろの人まで届くように



- ・友達の考えのいいところ
- ・自分の発表の感想
- ・共通点や相違点

生きていく上で
大切にしたい価値



これからも考え続けていきたい